サードパーティ・クラウドでの Oracle Real Application Clusters（RAC）のサポート

概要と解説 - リビジョン 2018.08.12

Oracle Cloud を選ぶべき理由

クラウド・デプロイメントの際立った特徴の 1 つに、簡便さがあります。この前提に基づいて、多くのオラクルのお客様が、クラウドに移行したり、移行を検討したりしています。Oracle Cloud ではさまざまなアプリケーション・スイートを選択できるだけでなく、Software-as-a-Service（SaaS）および Platform-as-a-Service（PaaS）の強力な機能の一環としての優れたソリューションが提供されています。Oracle Cloud の Infrastructure-as-a-Service（IaaS）製品では、独立系ソフトウェア・ベンダーおよびシステム・インテグレーターのサービスやアプリケーションを使用することもできます [1]。

Oracle Cloud は現在、**Oracle Real Application Clusters（RAC）データベースの実行が認定され、サポートされている**唯一のクラウド製品です。

サードパーティ・クラウドでの Oracle RAC のサポート

ライセンスの問題およびインフラストラクチャのサポートの欠如により、サードパーティ・クラウドでの Oracle RAC のサポートは現時点では限定的です。

以下の 2 つのドキュメントでは、ライセンスの制約について詳しく説明されています。

1. 『Licensing Oracle Software in the Cloud Computing Environment』[2]
2. 上記のドキュメントで言及されている『Oracle Programs』[3]

上記の 1.（『Licensing Oracle Software in the Cloud Computing Environment』）では、ポリシー・ドキュメントに従って認可されたクラウド環境に適格なオラクル・プログラムのリストに、Oracle RAC が含まれていないことに注意する必要があります。

ネイティブに提供される共有ストレージに関するオラクルの要件に準拠しているサードパーティ・クラウドは、現時点ではありません。この文脈での“ネイティブ”とは、クラウド・プロバイダーがオラクルのサポート・ポリシーに従って、自社のインフラストラクチャの一部として共有ストレージをサポートしていなければならない、という意味です [4]。

“すべてのストレージ製品は、サーバー（ホスト）およびストレージのベンダーによってサポートされている必要があります”

[1] https://cloud.oracle.com/marketplace
[2] http://www.oracle.com/us/corporate/pricing/cloud-licensing-070579.pdf
[3] http://www.oracle.com/us/corporate/pricing/authorized-cloud-environments-3493562.pdf
[4] http://www.oracle.com/technetwork/database/clustering/tech-generic-linux-new-086754.html

免責事項：本文書は情報提供のみを目的としています。マテリアルやコード、機能の提供をコミットメント（確約）するものではなく、購買を決定する際の判断材料になさらないで下さい。本書に記載されている機能の開発、リリース、および時期については、弊社の裁量により決定されます。

よくある質問（FAQ）

1)　既存のライセンスを使用して、サードパーティ・クラウドで Oracle RAC を実行することはできますか。

回答：個別のライセンスについて確認するには、オラクルの販売担当者にお問い合わせください。

2)　サードパーティ・クラウドでは、ホストおよびストレージのベンダーは誰になりますか。

回答：サードパーティ・クラウドでは、クラウド・プロバイダーがホスト・ベンダーであり、ストレージ・ベンダーでもあります。"ホスト"とはクラウド・ベンダーが提供するインスタンスです。一方、クラウド・ソリューションには通常、ストレージが欠かせないため、こちらもクラウド・プロバイダーが提供します。

3)　FlashGrid®を使用して、Oracle RAC で共有ストレージを利用できますか。

回答：いいえ。サードパーティのクラウドで、Oracle RAC 向けに共有ストレージを有効にすることはサポートされていません。オラクルのサポート・ポリシー[5]には、"すべてのストレージ製品は、サーバー（ホスト）およびストレージのベンダーによってサポートされている必要があります"と明記されています。具体的に言うと、ハードウェアを提供してサポートするサーバーおよびストレージのベンダーは、ストレージ・スタックの全コンポーネントを直接サポートする必要があります。このポリシーの意図は、統合および複数ベンダーのサポートによる複雑さをなくし、高可用性環境で使用されることの多い Oracle RAC データベースが長時間停止するのを回避することです。この規制は特に、サーバー、ストレージ、データベースで稼働する FlashGrid®などのクラスタベースのストレージ・ソフトウェア・ソリューションに適用されます。そうしたソリューションはいずれも、Oracle RAC データベース向けにオラクルによってサポートされていないことにも注意してください。

4)　サポートされていないソリューションを使用することでどのような影響がありますか。

回答：サポートに関する決定は、オラクルの判断により行われます。サポートされていないソリューションを Oracle Database で使用すると、特定の問題について、サポートされていないソリューションが原因となっている、または関連していると考えられる場合に、完全にサポートされている環境でその問題が再現されない限り、オラクルはサポート対象外のソリューションを使用しているシステムのサポートを拒否できることになります。これは既存のシステムに影響を与えますが、オラクル製品の今後のバージョンでは、この影響はいっそう大きくなります。サポートされないことが明確であるユースケースが、開発中に検討されることはありません。つまり、オラクル製品の今後のバージョンで、サポートされる構成を改善するための変更が導入された場合に、それによってサポートされていない構成が意図せずに破壊されるかもしれません。オラクルは開発作業中に、そのようなサポート対象外の構成について検討していないためです。

[5] http://www.oracle.com/technetwork/database/clustering/tech-generic-linux-new-086754.html

Copyright © 2018, Oracle and/or its affiliates.All rights reserved.Oracle および Java は Oracle およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。Intel および Intel Xeon は Intel Corporation の商標または登録商標です。すべての SPARC 商標はライセンスに基づいて使用される SPARC International, Inc.の商標または登録商標です。AMD、Opteron、AMD ロゴおよび AMD Opteron ロゴは、Advanced Micro Devices の商標または登録商標です。

5)　ライセンスの問題は別として、サードパーティ・クラウドで Oracle RAC がサポートされることはありますか。

回答：前述のドキュメントにあるとおり、ライセンス上の制約により、現在は Amazon AWS でも、Microsoft Windows Azure でも、これに関連する他のいかなるサードパーティ・クラウドであっても、Oracle RAC の使用が制限されているため、サードパーティ・クラウドでの Oracle RAC のサポート可否に関する、オラクルによる評価はおおむね終了しています。そのため、ほとんどのサードパーティ・クラウドで対処する必要があるネットワークの一定の制約に加えて、ネイティブに提供される共有ストレージの欠如のために、現在オラクルは Oracle RAC について、技術的な可否にかかわらず、いかなるサードパーティ・クラウドもサポートしていません。

6)　サードパーティ・クラウドで Oracle RAC をテストできますか。

回答：OTN のライセンス同意書 [6] では、Oracle RAC の一定のテストをサードパーティ・クラウドで行うことが許可されています。この場合、オラクルによる事前の同意がなければ、プログラムのベンチマーク・テストの結果を公表することはできません。また、個別のテストの結果を、サードパーティのクラウドでサポートが可能であることの証明としてオラクルが認めることはありません。

7)　FlashGrid®などのサードパーティのベンダーが、自社のソリューションでのサポートを表明することはできますか。

回答：ベンダーが自社のソリューションで、Oracle Database のサポートを表明することは可能です。インフラストラクチャのコンポーネント（ストレージなど）を Oracle Database に提供するベンダーは、オラクルによるサポートの確認をとる必要があります。明示的または黙示的（ポリシーによる）なサポートの宣言がない場合は、そのソリューションはサポートされていないということになります。オラクルは、サポートされていないソリューションを使用しないことをはっきりと推奨しています。特に、そのソリューションがクラスタ・フレームワークを利用しており、同一サーバーで Oracle Clusterware と共にホストされている場合には、そうしたソリューションは本質的にクラスタ・フレームワークの問題に対処しなければならないため、使用しないでください [7]。認定済みまたはサポート対象のソリューションであれば、所定の厳しいテストをいくつも受け、オラクルがテスト結果を確認してから、サポート対象であることが宣言されています。これは、そうしたソリューションが想定通りに動作することを保証するためです。FlashGrid®は、オラクルによってテストおよび確認されていない、固有のクラスタ・ソリューション [8] を使用しています。

CONNECT WITH US
blogs.oracle.com/oracle
facebook.com/oracle
twitter.com/oracle
oracle.com

[6] http://www.oracle.com/technetwork/licenses/standard-license-152015.html
[7] MOS note『Using Oracle Clusterware with Vendor Clusterware FAQ』（Doc ID 332257.1）を参照
[8] https://www.flashgrid.io/wp-content/sideuploads/resources/FlashGrid_AWS_Provisioning_Guide_18.07.pdf

詳細情報
お問い合わせ先：1.800.ORACLE1

ORACLE
Integrated Cloud Applications & Platform Services

Copyright © 2018, Oracle and/or its affiliates.All rights reserved.Oracle および Java は Oracle およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。Intel および Intel Xeon は Intel Corporation の商標または登録商標です。すべての SPARC 商標はライセンスに基づいて使用される SPARC International, Inc.の商標または登録商標です。AMD、Opteron、AMD ロゴおよび AMD Opteron ロゴは、Advanced Micro Devices の商標または登録商標です。